

セカンドライフを活用

インターリンク 防災啓発行事を全面支援

インターリンク(東京都豊島区、横山正代表取締役)は、内閣府防災担当が実施する啓発行事「防災とポータルサイトのつどい」の中で開催される、3D仮想世界を活用した日本の中央省庁として初となる取り組みである「防災とポータルサイトのつどい」・セカンドライフ」を全面的に支援する。

「防災とポータルサイトのつどい」・セカンドライフ」は、19日に東京駅丸の内口、丸ビル、新丸ビルを結ぶ地下空間とセカンドライフを使用し、肩のこらないカフェスタイルの雰囲気の中で「ネット社会と防災ポータルサイト」などをテーマとし、一般参加者に防災ポータルサイトの世界に触れてもらいながら対話を行うというもの。当日は会場にもPCが設置され、インターネット上のセカンドライフにログインできる環境が整えられる。

インターリンクは、セカンドライフにおける店舗の作成・管理・メンテナンス、並びに一般参加者のアバター作成など、セカンドライフに関する全工程を代行することで、内閣府防災担当の活動を支援する。なお同期間中、インターリンクは来場者に対して数分でセカンドライフを体験・理解できる入門セミナーを随時行う。

この支援は、内閣府防災担当から依頼を受けたインターリンクがその活動理念に賛同し、社会貢献活動の一環として実施するもの。インターリンクは07年6月より、環境保護や人道支援を行うさまざまな団体をバックアップするため、セカンドライフ内に「八国山(はちこくやま) アイランド」を管理・運営しており、今回の取り組みも八国山の中で実施される。